

論点1：里親向け子育て支援サービスの充実【短期】

1. 現状の取組・課題

検討の視点：チーム養育による家庭養育の推進

【現状】

- ・レスパイトを必要とする里親等に対し、都では、原則として他の里親等で、レスパイトのための受入れを実施（児童相談所が必要と認めた場合に限り、児童養護施設や乳児院に再委託）
- ・共働き家庭の増加

【課題】

- ・里親間でのレスパイト受入れの限界
- ・ショートステイの資源不足

2. 具体的な論点案

- ・チーム養育体制の推進のため、養育者等の派遣を含めて、**子育て支援サービスや学習支援等を更に充実**させるべきではないか
- ・**ショートステイの取組促進**の検討（取組④ 論点2）

【参考】レスパイト・ケア事業

現に委託児童を養育している里親（養育家庭、専門養育家庭、親族里親、養子縁組里親）及びファミリーホーム養育者に対し、一時的な休息のための援助（レスパイト・ケア）を行い、養育に係る負担を軽減

	R2	R3	R4	R5
利用家庭数（延べ）	97	105	174	205
利用日数	251	282	561	512

【参考】育児に係る里親への支援

就学前

【措置費】保育所の利用

※共働き家庭への支援が主旨

- ・認可保育所：里親は保育料免除
- ・認可保育所（延長保育）：措置費で支弁（都単）
- ・認証保育所等：保育料の実費を措置費で支弁（都単）

※ 認証保育所等は、「認証保育所」「一時預かり事業」「定期利用保育事業」などの認可外保育所をいう

【措置費】幼稚園の利用

- ・就園に必要な経費は措置費で支弁

育児家事援助者派遣事業（フォスタリング機関委託※再委託可）

- ・利用時間：1回あたり2時間
- ・利用上限：育児家事あわせて1家庭あたり **24時間**／年

育児（保育・送迎）※里親の希望により派遣

- ・対象：原則、小学生まで

家事（日常的な掃除・調理・洗濯等の家事）

※児童相談所の判断により派遣

レスパイト・ケア

児童相談所に申し込み

利用料：無料（利用中の措置費の減額なし）

利用日数：制限なし（児相が必要性を判断）

ショートステイなどの区市町村の子育て支援事業

※区市町村により対象年齢、利用料等は異なる

小学生

【措置費】学童クラブの利用

- ・利用料実費（上限12,000/月）を措置費で支弁（都単）

学習ボランティア派遣（フォスタリング機関委託）

中学生 以上

論点2：里親・里子・実子への支援の充実【中長期】

1. 現状の取組・課題

検討の視点：チーム養育による家庭養育の推進

【現状】

- ・委託後の継続支援について、チーム養育体制の更なる充実が必要

【課題】

- ・継続的な支援のため、児童相談所・フォスティング機関が果たすべき役割は大きいですが、十分な体制が伴っていない
- ・里子・実子には様々な葛藤が生じるが、里親を通じた相談対応となり、個別の支援が行われる仕組みとはなっていない
- ・施設からの措置変更の場合、関係性を維持する観点から、施設による継続的な支援も重要

2. 具体的な論点案

- ・児童相談所の体制強化だけでなく、**フォスティング機関の更なる体制強化**（特に夜間・休日、学校休業期間中等の対応）が必要ではないか
- ・**里子・実子の意見表明等支援のため、フォスティング機関が子供に個別にアプローチし、意見表明等の機会を確保する必要があるのではないか**
- ・児童・里親・実親各々の意向を踏まえ、**パーマネンシー保障するための実親・親族との交流の在り方**を検討してはどうか
- ・**施設において、里親等への措置変更後も支援を継続**するために何が必要か（施設側の意見も確認が必要）

論点3：フォスタリング機関事業の評価を踏まえた里親支援センターへの移行の検討【中長期】

1. 現状の取組・課題

検討の視点：チーム養育による家庭養育の推進

【現状】

- ・全ての都児童相談所において、里親のリクルート、研修、委託中の支援、措置解除後の支援に至るまでの一貫した里親支援を行うフォスタリング機関事業を導入
- ・法改正で里親支援センターが「児童福祉施設」として位置づけられており、フォスタリング機関事業の実績を評価し、支援の充実のために必要な機能等について、移行を含めて検討

【課題】

- ・児童相談所との一体性をどのように確保していくべきか
- ・里親支援センターの国配置基準や現在のフォスタリング機関事業による職員配置を踏まえつつ、必要な機能を確保するための人員について精査が必要
- ・措置費収入を踏まえた収支バランスの精査が必要

2. 具体的な論点案

- ・（フォスタリング機関事業の実績評価や他自治体の先行事例の分析を行った上で検討）

(参考) 東京都の里親制度におけるチーム養育体制

